



こんにちは、岡田よしひでです

2022年8月21日発行
県議会活動報告ニュース
NO.135

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

新大桁橋が開通

香美市物部町大桁の国道195号大桁橋が完成し、11日に開通式が行われました。従来の大桁橋は1955年に架けられ、物部と香美市中心街とを結ぶ大きな役割を果たしてきましたが、大型車両のすれ違いが困難なうえ、老朽化が進んでいました。

新大桁橋はアーチ状の構造で、車道が広がり、片側に歩道が設置されています。2013年度から工事が始まり工事費は約32億円。開通式典・開通セレモニーのあと、地元の園児や小学生らが渡り初め。その後、奥物部ふれあいプラザで、もち



投げが行われ、多くの住民でにぎわいました。私は、セレモニーでくす玉割りを担当しました。

岸田改造内閣が発足

第2次岸田改造内閣が10日、発足しました。印鑑や壺などを高額で売りつける「霊感商法」が社会問題となった統一協会（世界平和統一家庭連合）との関係を隠すことを意図した内閣改造でしたが、自民党は統一協会と関係のない議員では組閣ができない深刻な事態であることが証明されました。

「霊感商法」は形を変えて続いています。被害者の救済、宗教法人の要件、信者二世の相談窓口の問題など、政治の対応が求められています。

濱田知事、尾崎前知事は統一協会との接点を認めており、説明が必要です。

臨時国会開き本格議論を

安倍元首相の「国葬」問題、統一協会問題、新型コロナウイルスの感染急拡大の問題など、国政は課題が山積。日本共産党は他の野党と協力して早期に臨時国会を召集するよう求めています。

高知県でも新型コロナウイルス感染が急増し、感染症対策の改善を求める声が広がっています。皆さんの声をしっかり県政に届けます。

「国葬」反対をうったえる

高知憲法アクト ションが5日、「国葬」に反対する街宣活動を県庁前で行いました。立憲・共産・社民・新社会・市民運動の皆さんが多数参加しました。



「国葬」には法的根拠がありません。安倍元首相の政治的評価も分かれています。同氏の意志を継ぐとして9条改憲も懸念されます。

安岡さん初当選・芸西

芸西村議選が7日投票され、日本共産党は松坂充容さんから安岡きみこさんにバトンタッチできました。

おむすび通信 (135)

香長平野ではずいぶん稲刈りが進みました。農家のみなさんの経営と暮らしを良くするため頑張ります。

